

イベント
予告

楽しい夏をみんなで一緒に！
子ども向けのイベント絶賛企画中。

開催概要(日時・会場等の詳細)は、決定次第ホームページ等で発表します。



展覧会イメージ

あざみ野から「ドキドキ・ワクワク」をお届け！
子どもたちの「やってみよう」気持ちを応援します。

毎年夏休みに開催している子どものための展覧会「あざみ野こどもぎやうりい」。今年は残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止となりました。その代わりに、みなさんの安全・安心を第一に「ドキドキ・ワクワク」の体験ができるイベントをただいま絶賛企画中です。みること・つくることを通して、子どもたちのやってみよう気持ち、挑戦したい思いに寄り添い、応援したいと考えています。

内容や詳細は決まり次第ホームページにて発表いたします。どうぞお楽しみに！
お子さんやご家族はもちろん、大人のみならず、「ドキドキ・ワクワク」の夏を一緒に過ごしましょう！



昨年の展示の様子 photo:Masanobu Nishino

展覧会業務全般お引き受けいたします。どんな事でもお問合せ下さい！

有限会社 **アトーン**

〒252-0821 神奈川県藤沢市用田 211-4

電話 0466-48-8488
メール arton.event@gmail.com
HP <https://www.arton.events>

定価 10 ~ 30% 引きキャンバス販売中。
F/P/M/S 各 SM ~ 200 号まで。板/パネル / 額縁もごさいます。
ご購入頂いたキャンバス等は、ご自宅までお届けいたします！

アート あざみ野

リニューアル

— 横浜市民ギャラリーあざみ野情報誌 —

vol. **55**

2020.06 - 2020.08

掲載されている内容は、2020年5月20日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みに伴い、中止又は延期等になる場合がございます。最新情報は、当館ホームページや記載団体URLでのご確認をお願いいたします。



横浜市民ギャラリーあざみ野「これから5年間の運営ビジョン」

横浜市民ギャラリーあざみ野は、横浜市北部における文化芸術拠点として設置された公共施設です。館の運営団体は「指定管理者制度」に則り5年ごとに公募され、応募者の施設運営に関するビジョンをまとめた「提案書」等をもとに、有識者の方々による選定審査・ヒヤリング、横浜市議会の議決を経て決定されています。当館は、2005年の開館以来3

期15年間に渡り、私たち(公財)横浜市芸術文化振興財団が管理運営を担ってきました。このたび、第四期目となる2020年～2024年の5年間においても、引き続き管理運営者としての指定を受けています。今回の「アートあざみ野」巻頭特集では、私たちが提出した「提案書」に沿った、今後5年間の運営ビジョンのエッセンスを、皆様にご紹介します！

「横浜市民ギャラリーあざみ野」の「6つの使命」と私たちが今後5年間(2020年～2024年)で取り組むこと

使命 ① 横浜市北部地域の子どもや高齢者、障がい者、外国人、様々な経済事情にある方、性別にかかわらず幅広い属性の方へ、社会的包摂の視点を踏まえ、美術を中心とした文化に触れる機会を提供し、豊かな感性を育むとともに、多様な価値観を受け入れる文化の醸成に貢献する。

すべての方に、「普段着」感覚でお気に入りのアートを！

文化芸術がより身近なものとなることで、多様な価値観との出会いが生まれ尊重し合う地域社会の醸成につながります。今まで展開してきた子どもや障がい者を対象とした事業に加え、高齢者、外国人の方々への取り組みも始動し、より幅広い方が文化芸術に気楽に親しめる環境を創出します。

使命 ② 市内外に向けて、カメラ・写真コレクションを活かした映像分野の拠点となるとともに、現代のアートの発信拠点となる。また、多様な美術分野(新旧含めた多様な時代、平面・立体、版画や陶芸等の様々な技法等)への様々なアプローチを用意することで、美術に対する関心を喚起する機会を創出し、北部地域の文化活動人口(文化活動支援者も含む)の増加に貢献する。

映像分野・現代のアートの拠点としての発信力を高め、市民の美術への好奇心を喚起します

市内外の専門家や関係機関とも連携を図り、カメラ・写真コレクションを軸に横浜の映像分野の拠点として発信力を高めます。現代アートの将来性のある作家を取り上げ、作家自身のインタビュー動画公開や、来館者との交流を増やすことで、美術への好奇心と理解を深めます。また市民が自ら多様な技法、美術分野に触れられる講座メニューを用意します。

使命 ③ 地域コミュニティが抱える課題に対して、文化芸術を通じたアプローチを行うことで、市民の皆さんがこうした課題に気づき、考えを深める契機を創出する。

地域の課題に、ともに向き合う人の輪を広げます

文化芸術は、人や人が生きている社会に対し、様々な気づきを与えてくれます。言語化、数値化できない価値の大切さを認め、様々な背景を持つ人と人との交流を促し、ともに生きてゆく力を与えてくれます。こうした文化芸術の力を活かし、市民が自ら課題に気づき考えを深める契機を創出します。地域で様々な課題に直接向き合っておられる方々との対話を積極的に持ち、分野を越えたネットワークを構築して取り組みます。

使命 ④ 文化施設として求められる専門性と、地域施設として求められる役割をふまえ、かつ、地域の様々な資源を有機的に結び付け、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に貢献する。

新たなつながりを生み、地域に活力を与える拠点に

文化芸術は、既存の概念に多面的な視点を与え、新たな価値に気づかせてくれます。領域を越えた人と人との共創を生み、異なるジャンルとの新しいコラボレーションを生み出す力があります。文化芸術を媒介に北部地域の様々な公共施設、教育機関、市民団体、企業、自治会等が相互につながり合う取り組みを進め、協働から地域の活力を生み出します。

使命 ⑤ 利用者本位の運営を行うとともに、文化施設としての専門性を発揮し、北部地域の市民の皆さんに親しまれる施設となる。

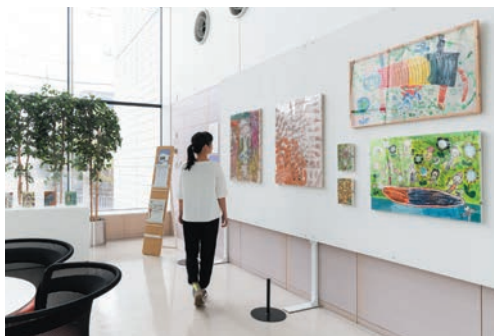
「次も使いたい」「また来たい」施設へ

利用者の方々に「また来たい」と思ってもらえるよう、ホスピタリティあふれるコミュニケーションを心がけ、アンケートやヒヤリングなどより広くご意見を募集運営に活かします。プロユースに対応できる展示スペースの維持、備品の整備、細やかでフレキシブルなサービスを行うとともに、市民が安心して利用できるよう、必要な経験と知見を有した専門職員の配置とその育成に努めます。

使命 ⑥ 適切な維持管理を行い、法令を遵守することで、安全で快適な施設を維持する。予防的修繕にも着実に取り組む。

市民に頼られる安心・安全で快適な施設であるために

市民の皆さんに安心安全で快適な場を提供し続けるために、施設を共同で運営する男女共同参画センター横浜北及び設備管理や警備・清掃担当とのきめ細かな情報交換のもとに、環境維持や積極的な予防的修繕に努めます。また、非常時の防災拠点としての役割を果たすべく、スタッフ全員が日頃からのサービス向上の検討や防災訓練をはじめとした様々な方法で防災力を高めるとともに、近隣公共施設と定期的な情報交換による、地域全体での防災強化に努めます。



1	2	3	4
5	6	7	

1. アートの子どもの創造力を育む
2. 障がいのあるアーティストの作品を展示
3. 市民の方々の「やりたい!」を応援
4. マルシェで福祉団体の活動支援
5. 横浜市民所蔵カメラ・写真コレクション活用
6. 現在進行形のアート(現代アート)を紹介 photo: Ken Kato
7. 市民ボランティアによる世代間交流

子どものためのプログラム

年間を通して子どもを対象にした
アートプログラムを開催しています。
3階アトリエにあそびにきてね!

リサイクル アートに挑戦 全2回

7/18(土)、7/19(日)
7/3(金)必着

各日 14:00 ~ 16:00

小学3 ~ 6年生 20名

2,000円(全2回分、材料費込)

山田裕介

資材提供: 古河電工パワーシステムズ

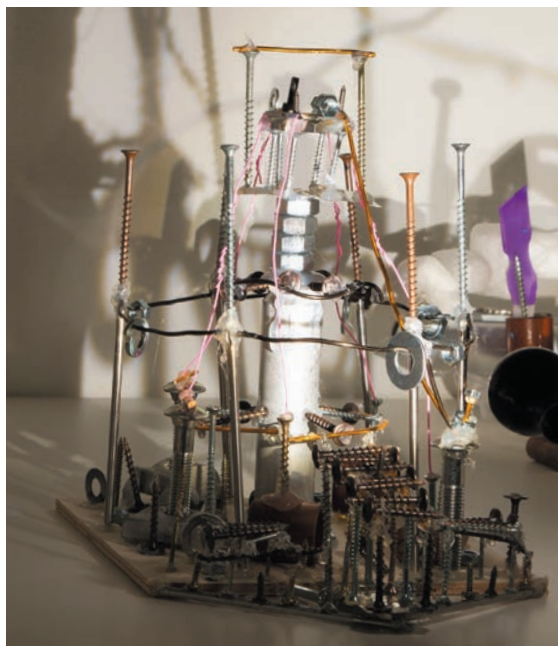


photo: Masanobu Nishino



うごくカラフルな 動物をつくらう

8/23(日) 7/8(金)必着

14:00 ~ 16:00

小学1 ~ 3年生 20名

1,500円(材料費込)

こいちょうじ

市民のためのプログラム

横浜市民ギャラリーあざみ野3階アトリエでは、
はじめての方でも楽しく制作を体験できる
プログラムを開催しています。
みなさまのご参加をお待ちしています!

絵具ラボ

7/11(土) 6/15(月)必着

顔料の種類・色名の由来についてのレクチャー
と、簡単な絵具づくり体験、各種絵具の効果見
本作成のワークショップによって、絵具の基本
を学びます。

13:30 ~ 16:30(休憩あり)

中学生以上

30名(応募者多数の場合、抽選)

2,000円(全1回、材料費込)

平松博彦(ホルベイン株式会社)



顔料画像

🕒 日時 🏠 休館日 📅 締切 🧑 対象・定員 📍 場所 💰 料金 👤 講師

えのぐであそぼう

9/13(日) 8/28(金)必着

14:00 ~ 15:30

幼稚園・保育園の年中組に相当する幼児
20名

1,500円(材料費込) 山田佐映子

この他のプログラムや詳細は、
当館ホームページやチラシをご覧ください。



障がいのある子どもたちのための 親子で造形ピクニック

ねんど・絵の具・紙で遊びながら、親子でゆっ
たり過ごせる時間です。

6/13、7/4、8/22(毎月開催、すべて土曜)

各開催日の10日前

各日 10:00 ~ 12:00

個別支援学級、

特別支援学校等に通うお子さんとその保護者、
きょうだい、お友達 各日20組程度

4歳以上の子ども100円

あざみ野 親子のフリーズゾーン

ねんど・絵の具・紙を素材に3つの場所で遊
べます。汚れてもよい服装や着替えがあると
安心(団体でのご利用はできません)。

-8月- 2(日)、5(水)、23(日)

各日 10:00 ~ 11:30

小学生以下の子どもとその保護者

無料

講座の 申込方法

講座内容の詳細は、
当館ホームページやチラシでご確認ください。
応募多数の場合は抽選です

ホームページの申込フォーム 各プログラムの申込フォームからお申込みください。

直接来館 2階事務所へお越しください。

「市民のためのプログラム」は「往復はがき」も受け付けます。

記入項目:「プログラム名」「名前(ふりがな)」「住所」「年齢」「電話/FAX番号」

宛先:〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 横浜市民ギャラリーあざみ野 市民のためのプログラム係

「あざみ野カレッジ」は「お電話(045-910-5656)」での申込も受け付けます。

※原則抽選なしの先着順

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みに伴い、中止又は延期になる場合がございます。
- ・「子どものためのプログラム」は、対象年齢が該当する場合はきょうだい連名でお申込みいただけます。お友だち同士の連名の申込はできません。
- ・複数のプログラムに参加を希望される場合は個別にお申込みをお願いいたします。
- ・締切後は抽選結果にかかわらず申込者全員にご連絡いたします。締切日1週間を過ぎても連絡がない場合はお問合せください。
- ・締切日を過ぎても定員に満たない場合は先着順で電話申込を受付けます。
- ・お預かりした個人情報は横浜市芸術文化振興財団個人情報保護方針に基づき厳重に管理し、プログラムに関わる連絡以外の目的で使用することはありません。

ロビーコンサート

地域の方々や、横浜市民広間演奏会メンバーが
毎回違ったプログラムをお届けします。
日曜日のお昼はぜひ
アートフォーラムあざみ野へお越しください。

🕒 日曜日 各日 12:00~12:40 📍 1階エントランスロビー

- 7/26 出演 高津佳 Vo 田中悠一郎 Pf
曲目 さだまさし:ほおずき ほか
- 8/9 出演 前半:北村真紀子 Pf 戸嶋優 Cb 堀田和磨 Sax
後半:堀口加奈子 Sop 大井郷誉 Pf
曲目 米津玄師:パプリカ
E.ジョン:「ライオンキング」
より 愛を感じて ほか

※9月以降の開催予定日:9/27、
10/11・25、11/8・22、12/13・20、
1/10・24、2/14・28、3/7・14

Pf ピアノ Cb コントラバス Sax サックス
Sop ソプラノ Vo ヴォーカル



one-dayショップのご案内

あざみ野 フェローマルシェ

障がい者福祉施設などで作られた
美味しい食べ物やオリジナル雑貨を
販売する1日限定のマルシェを開催します。

📍 1階エントランスロビー
🕒 各日 10:00 ~ 15:00 ※商品がなくなり次第終了

vol.1 7/19(日) vol.2 8/5(水)

※画像は過去開催のようすです。詳しくは当館HPをご覧ください。



まんなかの パン屋さん

水曜および第3金曜販売

からだにやさしい、おいしい、たのしい、
焼きたてパンの販売!

📍 1階エントランスロビー
🕒 各日 11:30 ~ 売切れ次第終了
📍 出店舗 「陽だまり」、「しろくまのパン屋さん」



アートプラザの お弁当屋さん

日曜販売

横浜あおば発・地元の旬野菜を
ふんだんに使った、無添加の
手づくり惣菜・お弁当を販売します!

📍 アートプラザ(正面玄関付近)
🕒 各日 11:00 ~ 売切れ次第終了
📍 出店舗 「2 Bananeira.」、「コマデリ」、
「Revive Recipe TENZO」、「DELI OTTO」



※天候などにより販売時間が前後又は休止する場合があります。
※詳しい日程や出店情報はこちらをご覧ください。

🕒 日時 📅 休館日 ✂ 締切 👤 対象・定員 📍 場所 💰 料金 🗣 講師

ミニギャラリーのご紹介

ショーケースギャラリー

エントランスロビーに設けたショーケースの小空間を使って、
新進作家の作品を紹介しています。



宮内由梨 展

🕒 6/1(月)~7/8(水)
📅 6/22(月)

📍 1階エントランスロビー

谷本真理 展

🕒 7/11(土)~9/20(日)
📅 7/27(月)、8/24(月)

📍 1階エントランスロビー

1. 宮内由梨《The Pond of Melting Pureness 透きとおる夢溶ける水面》2019年 アクリル、鏡、ワックス ©Ujin Matsuo
2. 谷本真理《遅れてやってくる日記》2019年 陶

フェロアートギャラリー

障がいのあるアーティストたちの作品を常設展示しています。

vol.38 井口直人 展

🕒 6/1(月)~7/26(日)

📅 6/22(月)

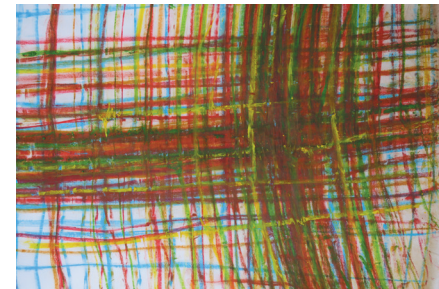
📍 2階ラウンジ

vol.39 渡邊富弘 展

🕒 7/29(水)~10/25(日)

📅 8/24(月)、9/28(月)

📍 2階ラウンジ



1. 井口直人《無題》2019年 紙、インク、複写機
2. 渡邊富弘《さふらんの絵(部分)》2019年 布、布用クレヨン、布用クレパス

Gallery on the Magazine

— 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション —

vol. 51

横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを 集めたコレクター、サーマン・F・ネイラー氏

横浜市民ギャラリーあざみ野では横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを保存・管理しています。このコレクションは、アメリカのコレクター、サーマン・F・ネイラー氏(1919-2007)によって収集されたものです。ネイラー氏は、第二次世界大戦中は米空軍パイロット、戦後は自動車用サーモスタットの実用製品の発明家としても知られる人物で、自動車と飛行機の部品製造会社を経営する実業家です。エンジニアとして働き始めた1940年代に50セントほどの古いカメラから収集を始め、本業の傍ら米国内や海外の出張先などでこつこつとカメラ・写真・文献・関連資料を買い集め、約40年の間に12,000件以上にのぼる一大コレクションを築き上げました。1981年からはプライベート・ミュージアムを自宅に開館して要望に応じてコレクションを公開し、カメラ史について専門誌に寄稿したり、ジョージ・イーストマン・ハウス国際写真博物館などの評議委員をつとめるほど著名なコレクターとなりました。



サーマン・F・ネイラー氏
(1993年頃)

ネイラー氏は、「写真の技術革新を学ぶにつれて、写真の「Why」と、特に「How」に興味を持つようになった」と述べています。その言葉の通り、カメラについては、カメラ・オブスキラに始まる写真前史から20世紀までの様々な特徴を持ったカメラが集められ、写真も制作者不詳のダグレオタイプからアンセル・アダムズのプリントまで写真家の有名・無名を問わず収集し、コレクションは写真技術と写真表現の相互関係を理解できるものになりました。写真の歴史をたどる膨大なコレクションの中には、ネイラー氏のカメラと写真に対するあくなき好奇心が詰まっています。

「アートフォーラムあざみ野」すぐ隣のレストラン!



ゆったりとした空間でお茶・お食事を♪



山形牛100%ハンバーガー



国産野菜のサラダバー

この広告を持参いただくと **ランチタイム ¥100** **ディナータイム ¥200** 割引いたします



あざみ野店
横浜市青葉区あざみ野南 1-17-1
☎045-912-9309

*個室 (8~30名様着席) のご利用や
店内貸切 (100席) も承ります
営業時間 / 11:00~22:00 (ラストオーダー 21:00)
ランチタイム 11:00~15:00



Eat & Smile

Cafe / Shop / Order Sweets

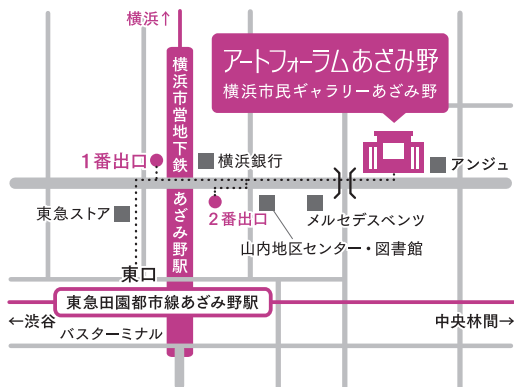
季節の食材を使ったランチ、スイーツでほっとくつろげるひと時をお過ごしください。
お持ち帰り用のスコーンやスイーツ、デリもご用意。世界に一つのお菓子・ケーキのオーダーも承ります。



営業時間 11:00~18:00 (17:30 LO)
(土日祝 11:30~)
定休日 水曜日、第1・第3日曜日 + 不定期

横浜市青葉区あざみ野南 1-16-8
TEL 045-509-1333
<http://eatandsmile.jp/>

お休み、営業時間は現在変則的となっております。お出かけ前にお電話またはホームページでご確認ください。



横浜市営地下鉄
「あざみ野」駅下車「1・2番出口」から徒歩5分
東急田園都市線
「あざみ野」駅下車「東口」から徒歩5分
※駐車場(27台)は有料・予約制(045-914-5910)
※駅からのアクセスがご不安な方はご相談ください。



最新情報はこちら!
ホームページ
<http://artazamino.jp/>



みなさんのフォローお待ちしております!
ツイッター
twitter ID @artazamino



随時更新中
フェイスブック www.facebook.com/artazamino

あざみ野メンバーズ MAILNEWS

展覧会・ワークショップ・コンサート等々、あざみ野や横浜市内で行われる旬なアート情報を定期的に無料のメールマガジンでお届けします!

展示室・アトリエを使ってみませんか?

個人あるいはグループで展覧会を開催したり、アトリエでの制作活動を行ったりできます。施設貸出についての詳細は当館ホームページでご案内しています。



横浜市民ギャラリーあざみ野

開館時間: 9:00-21:00 休館日: 毎月第4月曜日、12月29日~1月3日
〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL: 045-910-5656 FAX: 045-910-5674 (おかけ間違いにご注意ください)

編集発行: 横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 発行日: 2020年6月5日
デザイン: 株式会社セルディビジョン 印刷: 株式会社神奈川機関紙印刷所 ©Yokohama Civic Art Gallery Azamino 2020

開催報告

あざみ野フォト・アニユアル

写真表現の現在を切りとる企画展と約1万件の横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを様々な切り口で紹介するコレクション展を同時開催する「あざみ野フォト・アニユアル」第10回となる展覧会を開催しました。企画展では、田附勝が2012年から撮影を始めた「KAKERA」シリーズを紹介しました。同シリーズは国内各地の博物館や発掘現場で保管されていた膨大な縄文土器のかけらを、箱の中で中敷きや梱包として使用されていた当時の新聞と共に保管状態そのままに撮影したものです。本展は、鑑賞者に考古遺物と歴史の邂逅を目撃するかのような経験をもたらし、新鮮な驚きと複層化した時間について考えるきっかけを与えるものとなりました。田附と親交の深い人類学者・石倉敏明氏との対談も盛況でした。コレクション展では、写真誕生から180年を記念し、世界で最初の写真術であるダゲレオタイプをテーマに所蔵品を紹介しました。写真が誕生したヨーロッパ、ダゲレオタイプが発展したアメリカを中心に、どのように伝播し受容されていったのか、写真、カメラ、撮影器具や関連資料を通じて丹念に辿る展示となりました。ダゲレオタイプスト・新井卓氏によるワークショップも開催しました。



田附展 会場風景



コレクション展 会場風景

2020年1月25日(土)~2月23日(日) 全29日間 休館日: 1月27日(月)
展覧会入場者数4705人+関連事業参加者数205人+サポーター参加者数7人 合計4917人
◆「田附勝 KAKERA きこえてこなかった、私たちの声展」 展示室1 出品作家: 田附勝 出品点数: 19点
◆「横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展「ダゲレオタイプー記憶する鏡」」 展示室2 出品点数: 157点

photo: Ken Kato

ギャラリーカレンダー

掲載されている内容は、2020年5月20日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みに伴い、中止又は延期等になる場合がございます。最新情報は、当館ホームページや記載団体URLでのご確認をお願いいたします。

休館日(毎月第4月曜、年末年始): 6月22日(月)、7月27日(月)、8月24日(月)

🕒 時間 🕒 初日の開場時間 🕒 最終日の閉場時間 📅 休館日 **あざみ野** 横浜市民ギャラリーあざみ野主催事業

6月

西陣美術織 若冲 動植綵絵展

6/9(火)～6/15(月) 展示室1F・B

西陣織で伊藤若冲の絵を再現。約60点。

🕒 10:00～17:00 🕒 12:00 🕒 16:00

主催: 西陣美術織 全国巡回展 実行委員会

7月

流転 福島&チェルノブイリ

7/14(火)～7/20(月) 展示室1F全面

原発被災地の写真、映像、立体など80点。

🕒 10:00～19:00 🕒 13:00 🕒 16:30

主催: 2016 流転 福島&チェルノブイリ 巡回展 実行委員会

<https://www.facebook.com/2016Fukushima.Chernobyl/>

私たちは祈ることしかできないのに / What can we do other than pray?

7/15(水)～7/20(月) 展示室2F全面

大川恵実の初個展。曖昧な感覚をテーマに。4点。

🕒 12:00～20:00 🕒 12:00 🕒 17:00

主催: 大川恵実
<https://okawamegumi.com>

あざみ野

子ども向けイベント企画中

夏休み期間で開催予定。

詳細は「イベント予告」をご覧ください。

主催: 横浜市民ギャラリーあざみ野

詳しい情報はこちら! /

<https://artazamino.jp/gallery/gallery-schedule/>



アトリエ活動団体ご紹介

古典技法をベースに油彩画を極める 絵画技法材料研究会

絵画の保存・修復家として活動している鈴木淳氏が指導を行う、絵具や技法にこだわった一味違う絵画教室。制作のキーワードはインパスト、スキャンブル、グレース。絵具の特性を活かして不透明色と透明色を使い分けながら、インプリマトウラ=有色地塗りを利用して対象の明暗に従って描きます。



講座風景

📅 日曜日を中心に月3回程度

👤 16歳以上の一般の方、初心者も歓迎。受講希望の方の見学を受け付けています(事前に必ず問合せを)。25名程度(現在20名の方が受講)
<http://www.basjp.com/>



作業を簡単にするために、はじめは固有色を無視して明暗だけに注目して描きます。明部には不透明な白色の厚塗りを、暗部には透明な褐色の薄塗りを重ねて、最後に固有色で描き込んで仕上げます。

その他アトリエスケジュールや、利用団体の詳細はこちら! /

<http://artazamino.jp/atelier/atelier-schedule/>

●料金の記載のないものは入場無料の展覧会です。

ヨコハマトリエナーレ・横浜市民ギャラリーからのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館となる場合がございます。最新の情報につきましては、ホームページをご覧ください。

ヨコハマトリエナーレ

ヨコハマトリエナーレ2020 「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」

ヨコハマトリエナーレ2020は、3年に一度の現代アートの国際展です。

「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」と題し、目まぐるしく変化する世界の中で、大切な光を自ら発見してつかみ取る力と、他者を排除することなく共生のための道を探るすべについて、みなさんと一緒に考えます。

🕒 7/3(金)～10/11(日)

🕒 10:00～18:00(入館は閉館の30分前まで)

※チケット情報等の最新の状況につきましてはホームページをご覧ください。

📅 毎週木曜日休場(7/23、8/13、10/8を除く)

お問合せ

横浜トリエナーレ組織委員会事務局
〒220-0012 横浜西区みなとみらい3-4-1
横浜美術館内
TEL: 045-663-7232
FAX: 045-681-7606
ホームページ:
<https://www.yokohamatriennale.jp>



横浜市民ギャラリー

大人のためのアトリエ講座 レクチャー現代美術 ミスティックベイ—横浜をあらわす手法—

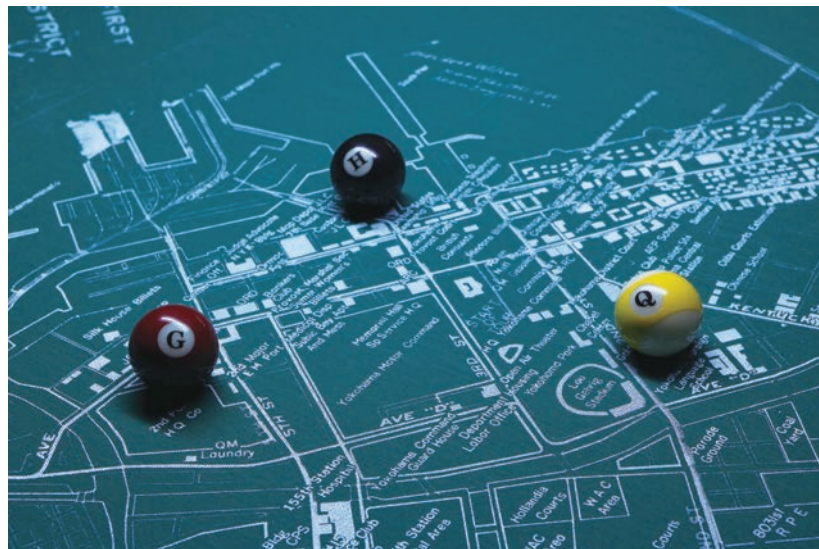
ヨコハマトリエナーレ2020 出品作家の田村友一郎さんをお迎えし、過去に発表されてきた横浜にまつわる作品を通して、横浜という都市をどのように捉え、記述してきたかを紹介いたします。場所や都市、それらにまつわる歴史との対峙の手法の実践的な例を示しながら、日常の様々な事象に対して普段とは違った側面を汲み取ること、それらの事象を神話化することの有用性と無為性を改めて考えます。

*ミスティックベイ Mystic, Mistic, Mistake Bay 神話的な、霧の濃い、間違った海

8/29(土) 8/7(金) 必着 ※応募の詳細はホームページをご覧ください。

🕒 14:00～16:00 👤 50名(応募多数の場合は抽選) 📍 横浜市民ギャラリー 4階アトリエ

📄 1,500円 🎨 田村友一郎(アーティスト)



田村友一郎《裏切りの海/Milky Bay》2016年 横浜美術館

お問合せ

〒220-0031 横浜西区宮崎町26-1 TEL: 045-315-2828 FAX: 045-315-3033
ホームページ: <https://ycag.yafjp.org/>